

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

グループ機能の強化について

～①京銀リース・キャピタル株式会社への株式会社 大和証券グループ本社の出資～
～②連結子会社 8 社のうち 7 社を 100% 連結対象に～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）では、グループ機能の強化として、①キャピタル機能の強化～京銀リース・キャピタル株式会社への株式会社 大和証券グループ本社の出資～、②連結子会社 4 社の持分比率引上げ～連結子会社 8 社のうち 7 社を 100% 連結対象に～を行うこととなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 機能強化の内容

（1）キャピタル機能の強化

これまでも当行は、ベンチャー企業が数多く生まれる地域「京都」を中心に、多くのベンチャー企業をサポートし、ともに成長してまいりました。

さまざまなサポートの中のひとつとして、創業段階から成長段階といった幅広いステージの企業に対し、京銀リース・キャピタル株式会社が組成し運営しているファンドを通じたサポートがあります。更なる地域経済の活性化と地方創生に貢献するため、株式会社大和証券グループ本社による京銀リース・キャピタル株式会社への出資を通じ、ファンド運営機能をはじめとしたキャピタル機能を強化することといたしました。

株式会社大和証券グループ本社の子会社である大和企业投資株式会社および大和 P I パートナーズ株式会社をはじめとした連携の機会を検討してまいります。

今後、当行グループが保有する京都をはじめとする広域ネットワークの活用および大和証券グループにおけるファンド運営等のノウハウの共有により、両グループにおけるキャピタル機能の一層の強化を目指してまいります。

(2) 連結子会社4社の持分比率引上げ

当行では、平成29年4月から平成32年3月までの3年間の計画期間とする中期経営計画「Timely & Speedy」～お客さまが必要とされるサービスを速やかに提供いたします～において、「グループ戦略」を主要戦略の一つとして掲げております。

お客さまのニーズが多様化する中、中期経営計画のメインテーマである「コンサルティング機能の発揮～つなげる～」をはかるには、これまで以上に当行グループが一体となった総合金融サービスの提供が必要であると判断し、連結子会社4社のグループ内の持分比率を100%に引上げることといたしました。

持分比率引上げによるグループ経営強化を通じ、企業価値向上に努めてまいります。

2. 連結子会社の概要

会社名	主な業務内容	資本金	
京都信用保証サービス株式会社	信用保証	30百万円	今回 持分比率100%へ引上げ
京都クレジットサービス株式会社	クレジットカード	50百万円	
京銀カードサービス株式会社	クレジットカード	50百万円	
株式会社京都総合経済研究所	経済調査、経営相談	30百万円	
烏丸商事株式会社	不動産賃貸・管理等	10百万円	従来から 持分比率100%
京銀ビジネスサービス株式会社	事務代行	10百万円	
京銀証券株式会社	証券	3,000百万円	大和証券グループ本社 一部出資
京銀リース・キャピタル株式会社	リース、投資	100百万円	

3. 持分比率引上げの方法

京都信用保証サービス株式会社については当行株式との株式交換、京都クレジットサービス株式会社、京銀カードサービス株式会社および株式会社京都総合経済研究所の3社については当行の株式買取により、グループ内の持分比率を100%に引上げます。

なお、株式交換については、平成29年11月13日付「簡易株式交換による連結子会社（京都信用保証サービス株式会社）の完全子会社化に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 今後の見通し

京銀リース・キャピタル株式会社については引続き当行の連結子会社であります。また、グループ内の持分比率引上げの対象である4社についてもすでに当行の連結子会社であるため、本件による連結業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

<キャピタル機能の強化のイメージ>

